

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【日進中学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	<b>今年度の目標と学力向上策</b>
重点的に育成する 資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを文房具として自律的に活用し、互いに「話し合い、教えあい、伝えあう」ことで、基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させる力</li> <li>デジタル端末で可視化された多様な考えを比較・検討し、自らの思考を深めるとともに、根拠を明確にして論理的に表現する力</li> <li>デジタル教材を活用し、自らの習熟度や課題を把握し、自律的に学びを調整・最適化していく力</li> </ul>
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した形成的評価(単元テスト等)と連動した「教えあい活動」の推進を図る(通年)</li> <li>GSや数学を中心として、授業内でスタサプやドリルパークを活用した時間を計画的に設け、自分にとって最適な学習環境を選択できるように促す。(通年、各単元)</li> <li>オンラインプラスやgoogle classroomを利用した、意見の共有ならび共同作業を通して、話し合い活動の充実を図る(通年、各単元)</li> </ul>

⑤	<b>年度末評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 結果分析(管理職・学年主任等)</li> <li>2 詳細分析(学年・教科担当)</li> <li>3 分析共有(児童生徒の実態把握)</li> </ul>
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	結果提供(2月)	児童生徒の 学力の向上

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	<b>全国学力・学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	学力向上策の実施
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	調査結果の振り返り(7月)	調査結果分析(7月)

④	<b>さいたま市学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果	さいたま市学習状況調査(5月)	学力向上策の充実
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	結果提供(11月)	学力向上支援研修

- ① 学校全体での取組
- ② 単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③ 中間評価を経た取組
- ④ 調査結果を活用した授業

③	<b>中間評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	調査結果分析(7月)
↓		
学力向上策の 見直し	中間評価(9月)	調査結果分析(11月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)